



地方創生とモビリティ

～日常・非日常における新しい移動のカタチ～



WG03
MaaSへの取り組み

TDBC Forum 2022



WG03-②

ワーケーション×MaaSプロジェクト



ワーケーション×MaaSプロジェクトの活動

●長野県辰野町 現地ヒアリング（2021年12月～）

- ▶自治体、地域協力隊、地元企業など、辰野の生の声を集めながら、「かやぶきの館」などワーケーション施設を見学

●ワーケーションにおける課題の整理、仮説立案

- ▶ワーケーションは目的ではなく地域と関係性を築くための手段誘致するメインターゲットを個人から企業に切り替えその実現のために必要な要素や克服すべき課題は何かを見極め

●トリアル実施（2022年6月2日～4日）

- ▶合宿研修スタイルを取り入れたワーケーションにチャレンジサービス実現に必要なシステム要素のプロトタイプ考察

ワーケーションに対する期待

2021年度調査結果

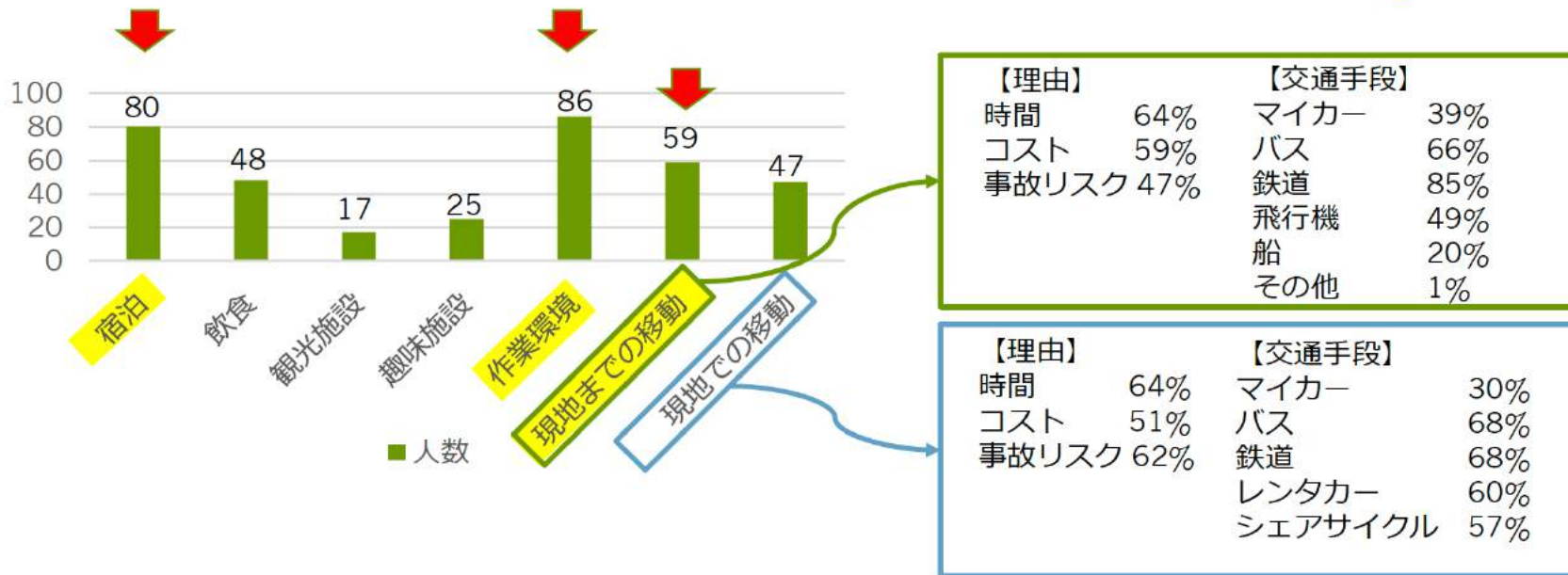


半数以上が期待しているのは赤字部分、90%以上はワーケーションに何らかの期待を持っている
また、仕事と組み合わせる「活動」では観光以外でも多くの期待を持っていることがわかった



ワーケーションプランに含まれていた方がよいもの TDBC

Transportation Digital Business Conference
運輸デジタルビジネス協議会

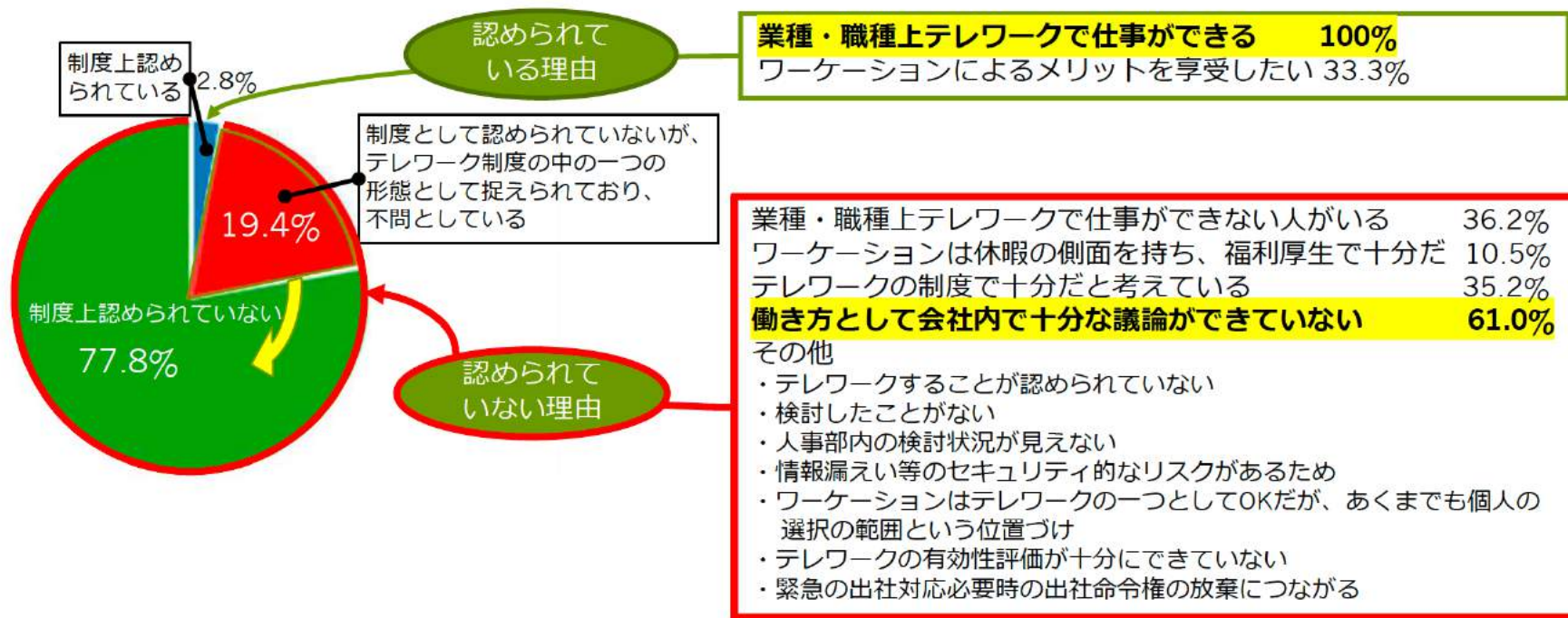


半数以上は宿泊、作業環境、現地までの移動をセットにしたワーケーションプランを要望しており、MaaSとの組合せはニーズがあると思われる。尚、人事・総務担当者は60%以上が移動の組合せに反対しており、移動中の事故などを考慮した判断だと思われる。事故リスクを考えると公共交通を利用したプランにすることが必要であろう。

尚、現地での移動ではレンタカーやシェアサイクルなど時間に捉われない交通手段の要望もある



ワーケーションの会社制度上の扱い



ワーケーションを会社の制度上で認めている企業はほとんどないが、まだ議論ができていない企業が多いため、今後増える可能性はある。しかし、人事制度の公平性から**制度として認められるにはハードルが高い**。テレワーク制度の中で進められる企業が増えることを期待したい。





**WORK + VACATION =
WORKATION**



**WORK + VACATION =
WORKATION**



WORK + VACATION = WORKATION

- ワークেশヨンの主導権は企業ではなく個人＝個人で行き先を決める、費用も負担する
- 飛び石連休の穴を埋めて旅先での滞在を増やすなど、リフレッシュや休暇取得目的が中心
- 魅力的な観光資源に恵まれた観光地やホリデーシーズンに集中しがち
- 制度面、運用面で企業側が積極的に取り組みにくい



**WORK + VACATION =
WORKATION**



WORK + VACATION = WORKATION

- 社員旅行、合宿の減少 1994年の実施率9割から、コロナ前の2019年時点で3割以下に
- リモートワークの普及で失われた、人と人とのリアルな接点を積極的に作り出す必要性
- 企業主導の、時代にマッチした社員旅行型、合宿型のワーケーションによる交流促進
- 地域や交通事業者の立場では、平日の稼働率の向上、幅広いエリアへの送客の期待

辰野町・企業合宿型ワーケーショントライアル



- 6月2日から4日まで、長野県辰野町でワーケーションのトライアルを実施
- TDBCメンバー企業のウイングアーク1st 5名、ISID 7名が参加
- バケーションに重点を置いた個人ワーケーションではなく、ワーク面を重視
- 企業のメリット＝リモートワークで課題となるコミュニケーション増進
- 地域のメリット＝平日の観光収入増、地域との関係性のきっかけづくり



交通事業者の視点

新規需要の創出

**MaaS、予約サービス利用のニーズ
新たな移動関連ビジネスの可能性**

長野県辰野町について



アクセス

新宿から

2.5h

日本の地理的中心・
長野県のほぼ真ん中

移住

毎年約

80人

(町の支援で移住した人数)
※宝島社田舎暮らしの本2021年
住みたい田舎ランキング 全国3位

人口

約2万人

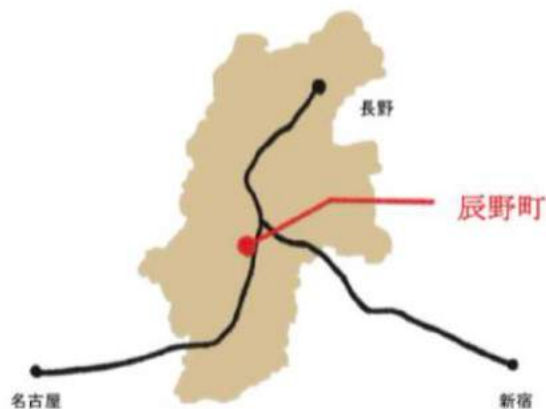
18,933人 7,772世帯
(令和3年9月1日時点)
※高齢化率34.46%

観光

ゲンジボタルが

異常に多い

※日本一の発生数、多い日で
1万匹以上





多様な顔を持つ辰野町

誰もが つくり手になれる町

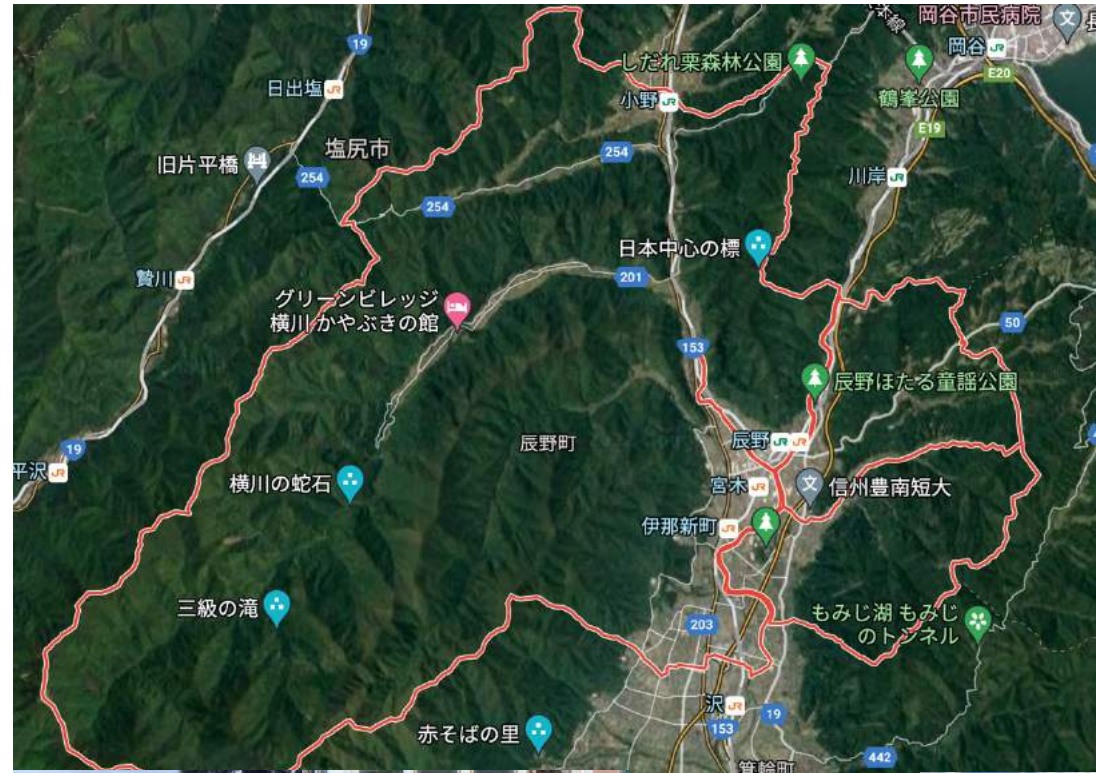
谷合、里山、商店街。

移住者やアーティストが
増える里山エリア

個性的なスモールビジネス
が集積するトビチ商店街

150年前から酒づくりしてきた
老舗酒蔵に新生ワイナリーまで

一人ひとりの個性で
カラフルに彩られるDIOタウン



ワーケーションを構成するサービス



日本一のDIYの町で
DIYチームビルディング



Well-being trip



チームビルディングWS



人生を見つめなおす
Local life journey



おばあちゃん薬膳料理を
学ぶ、ラーケーション
(learn X vacation)



お困りごとtrip





1日目：6/2（木）

DAY 1

2022.6.2(Thu)

高速バスや電車、マイカー
それぞれ現地集合

12:00

昼食 @農林家ふえ あずかぼ

13:00

業務 @いろいろの間

15:00

チェックイン

15:30

ワーケーションPFディスカッション @いろいろの間

17:30

自由時間

18:30

夕食

20:00

焚き火

ドリンクやおつまみは別途注文可。生ワインや日本酒、生ハムも
お楽しみいただけます

午後はしっかりワーク！

夜は楽しくバケーション！





2日目：6/3（金）

DAY 2

2022.6.3(Fri)

薬膳料理にチャレンジ

10:00
薬膳料理ワークショップ @ひなたぼっこ



13:00
業務 @いろりの間

商店街に移動して
テレワーク or 散策



17:00
散策 @トビチ商店街



19:00
夕食 @観光荘





3日目：6/4（土）

DAY 3

2022.6.4(Sat)

09:00

業務 @いろいろの間



11:00

出発

町内散策後 帰路へ

緑に囲まれて気持ちよく
朝の仕事タイム





ワーケーションPF：プロトタイプ

地域と企業のワーケーションマッチングを支援する仕組みの必要性



ワーケーションPF：プロトタイプ



旅マエのプランニングから、旅ナカのコミュニケーションやスケジュール管理の支援を試作



ヒト中心の体験設計 をしたい





トライアルの総括と今後の展開

- ▶ 従来型の社員旅行、合宿と比べて、よりリラックスした過ごし方で、地域との接点づくりも
- ▶ 地域1次交通・2次交通いずれも個人ワーケーションとは異なるニーズや制約も = MaaSの有用性
- ▶ 滞在中の移動手段の確保が最大の課題。MaaS + α の仕組みづくりが重要に
- ▶ ブリージャー（出張休暇）への展開。出張先を起点に、周辺地域への積極的な送客シナリオを
- ▶ プラットフォーム開発はISIDの研究開発投資で仮説検証、トライアル、プロトタイプ開発を推進中
- ▶ 辰野町をはじめ、今後パイロット自治体、ユーザーを募り、サービス化、MaaS融合を目指す



TDBC

Transportation Digital Business Conference
運輸デジタルビジネス協議会

運輸事業者の課題をともに解決、共創による業界の発展へ

一般社団法人 運輸デジタルビジネス協議会

<https://unyu.co/>

unyu.co@wingarc.com

03-5962-7370